

第1回 センシングシステムシンポジウム

開催日時	2019年12月10日(火) 10:00~17:00
イベント名	第1回センシングシステムシンポジウム『センシングシステムが拓く新価値創造』 第3回 FIoT コンソーシアム研究会 申込先 HP: https://www.ssrc-fiot.jp/
開催会場	秋葉原コンベンションホール (JR 秋葉原駅(電気街口)より徒歩1分 秋葉原ダイビル2F)
概要	センシングシステム技術の最新の動向と今後の技術の方向性について知識を得るとともに交流を促進する場として企画しています。内外の企業経営層からの技術動向紹介、大学関係者からの研究紹介、及び関係する産総研研究者の取組紹介を行います。産総研からは、センシングシステム研究センター以外の所属先の研究者の取り組みも併せて紹介します。
プログラム	<p>10:00-10:05 「理事挨拶」 金丸 正剛 (産総研 理事、エレクトロニクス・製造領域長)</p> <p>セッション1 センシング技術のシステム化 【基調講演】 10:05-10:40 『センサとアプリ・サービスを繋ぐオープンプラットフォーム Leafony』 桜井 貴康 (東京大学 名誉教授) 【基調講演】 10:40-11:20 『センサネットワークと脳型デバイスを使ったエッジにおける情報処理』 折井 靖光 (長瀬産業株式会社 NVC 室長) 11:20-11:30 『センシングシステム研究センターのねらい』 鎌田 俊英 (産総研 研究センター長) 11:30-11:45 『インフラ・農業に展開するフィールドセンシング』 古川 祐光 (産総研 研究チーム長) 11:45-12:00 『IoT 端末のための短電文化技術による低電力無線通信技術の開発』 岡田 浩尚 (産総研 主任研究員) 12:00-13:00 昼 食</p> <p>【特別講演】 13:00-13:30 『東京 2020 オリンピック・パラリンピックとテクノロジー ~東京 2020 オリンピック・パラリンピックとIoT~』 水島 哲郎 (東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 A&V ソリューションズ課長)</p> <p>セッション2 モビリティ応用と生活環境安全 【基調講演】 13:30-14:00 『モビリティにおけるセンシングシステム』 奥野 英一 (株式会社デンソー AI 研究部長) 14:00-14:15 『任意形状デバイスの開発とその価値創造に関する取り組み』 植村 聖 (産総研 研究チーム長)</p>

	14：15-14：30	『布上印刷湿度センサの作製と快適性計測・評価法』 駒崎 友亮（産総研 研究員）
	14：30-15：10	コーヒープレーク（コンソーシアムの紹介含む）
		【招待講演】
	15：10-15：50	『ロームグループにおけるIoT 取り組みのご紹介』 長畑 隆也（ラピスセミコンダクタ宮崎株式会社 代表取締役社長）
		セッション3 産総研のセンサシステム化に関する取組
	15：50-15：55	『産総研のセンシング技術戦略』 安田 哲二（産総研 エレクトロニクス・製造領域 研究戦略部長）
	15：55-16：15	『トリリオンセンサによるSMART Visualization –「見えないものの価値可視化は、「判断・予測」へー』 寺崎 正（産総研 製造技術研究部門 研究グループ長）
	16：15-16：35	『ガスセンサシステムの開発～ナノ材料の開発から、マルチセンサシステム、PCA解析によるニオイの自動識別まで～』 増田 佳丈（産総研 無機機能材料研究部門 研究グループ長）
	16：35-16：55	『加速度センサの精密評価技術に関する現状と今後の展開』 野里 英明（産総研 工学計測標準研究部門 主任研究員）
	16：55-17：00	「閉会挨拶」 藤巻 真（産総研 副研究センター長）
参加費		無料

※プログラムは変更する可能性があります。

※所属の凡例

産総研の後に所属部署記載のない講演者はエレクトロニクス・製造領域 センシングシステム研究センター所属

※このシンポジウムの開催に関して収集した個人情報は次年度のシンポジウムの案内のほか、

コンソーシアム活動及びセンシングシステム研究センターの広報活動に限定して活用させていただきます。